

予備自衛官 5 日間招集訓練を支援 最高気温 38℃の中射撃検定を実施



新潟地本（本部長 1陸佐 大倉正義）は、9月6日（金）から10日（火）までの間、陸上自衛隊新発田駐屯地において実施された予備自衛官5日間招集訓練を支援しました。訓練は第30普通科連隊（連隊長 1陸佐 堀口大助）が担任し、予備自衛官81名が参加しました。





訓練項目は精神教育、武器訓練、警備訓練、野外勤務訓練等で、各予備自衛官は必要な知識及び技能について復習を行い、練度の維持を図りました。また、台風15号接近の影響で最高気温が38℃に達する中にもかかわらず、射撃検定や警備訓練を整斉と実施しました。表彰式は永年勤続者表彰として防衛大臣表彰1名の表彰伝達を行い、功績を称えました。

新潟地本は、今後も出頭確認等、部隊に対する支援を適確に行い、出頭予備自衛官の身上把握、自衛官・予備自衛官等の募集協力依頼等を実施するとともに、訓練環境の改善や訓練出頭率の向上を図っていきます。